

普及現地情報

発信年月日：平成 28 年(2016 年)11 月 1 日
所属名：湖東農産普及課
番号：F16009
部門分類：420 (組織経営)
発信者名：岡田

農事組合法人つづらファームの加工施設「工房まめつづら」が完成

彦根市の農事組合法人つづらファームでは、平成 26 年度に女性に就労の場を与え活力ある村づくりを進めるため「黒豆で元気一発増進プロジェクト」を立ち上げ、農研機構九州沖縄農研育成品種「クロダマル」を活用した 6 次産業化に取り組んでおられます。このクロダマルはアントシアニン含有量が多く、甘味が強い品種特性があり加工に向く品種と考え、導入されました。

農産普及課では、平成 27 年度からクロダマルの栽培技術や加工品の開発に向けた支援を行い、黒豆コロッケ、黒豆煮豆、黒豆入かきもち、健康弁当を商品化できました。さらに、今年度は黒豆茶、黒豆きな粉、黒豆プリンの商品化に取り組んでいます。

今般、6 次産業化活動の拠点となる加工施設 (45 m²) が竣工しました。この加工施設は農舎を改修したもので、3 年後には時間給 800 円が確保できることを目標にクロダマルを活用した加工品の商品開発を加速化していく拠点となる施設です。今後も農産普及課では商品開発の技術、販路開拓を中心に支援を行っていきます。



工房「まめつづら」の外観



工房「まめつづら」玄関



内部加工施設



クロダマルを使ったコロッケ